有明工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	人間科学Ⅱ

科目基礎情報

科目番号	0070	科目区分	一般 / 選択
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	5
開設期	前期	週時間数	前期:1
教科書/教材	参考書(購入の必要はない)　針貝邦生『ヴェーダからウパニシャッドへ』Century Books 人と思想 165 /清水書院　前田 専学『インド哲学へのいざない―ヴェーダとウパニシャッド』NHK ライブラリー126/NHK出版　渡瀬信之『マヌ法典―ヒンドゥー教世界の原型』/中公新書		
担当教員	山口 英一		

到達目標

1.南アジアにおける倫理観の根幹をなす「輪廻思想・業理論」の成立過程を説明できる。
2.南アジアの彫刻・絵画から宗教的要素を読み取ることができる。
3.現代インドの宗教を基盤とした文化全般について，いくつかを自分の視点から説明できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安
評価項目1	「輪廻思想・業理論」の成立過程を聖典文献の記述に従い説明できる。	「輪廻思想・業理論」の成立過程を不十分ながら説明できる。	「輪廻思想・業理論」の成立過程を説明できない。
評価項目2	「南アジアの彫刻・絵画から宗教的要素を読み取ることができる。	南アジアの彫刻・絵画から宗教的要素を不十分ながら読み取ることができる。	南アジアの彫刻・絵画から宗教的要素を読み取ることができない。
評価項目3	現代インドの宗教を基盤とした文化全般について，いくつかを自分の視点から説明できる。	現代インドの宗教を基盤とした文化全般について，不十分ながら説明できる。	現代インドの宗教を基盤とした文化全般について，説明できない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-2

教育方法等

概要	南アジアの宗教文化に関する授業です。多くの資料を利用しますが，基本的に板書を中心とした講義形式で行います。バラモン教を軸にして，南アジアの諸宗教とそれに基づく生活に結びついた文化を紹介しながら，異文化への理解を深め、国際的な視野の育成につながる授業となります。 バラモン教の聖典文献に基づいて，神と人間の関係の変化や「輪廻思想・業理論」の登場などを軸にして講義を進めます。それに平行して，南アジアのさまざまな宗教の考え方から文化の多層性・多様性を学びます。宗教文化の理解を助けるために，関連する写真・録音・ビデオなどの提示資料を使っていきます。この授業を通じて南アジア文化全般への理解を深めてもらいたいと思います。
授業の進め方・方法	板書を中心とする講義形式ですが，授業では学生とのやり取りをしながら説明を行いますので積極的な参加姿勢を期待します。授業内容の理解，異文化を柔軟に理解する視点とその変化をチェックするため，毎回の授業後にコメント・カードを書いてもらいます。課題としてのレポートで個別の内容についての理解度を確認します。
注意点	授業中に配布する資料の全部は時間内に読めませんから，予習・復習として自分で読んでおいて下さい。その他に，参考文献やインターネット上での情報ソースなどを示します。各自の興味でそれらを参照し，より一層の理解につなげて下さい。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	導入＝南アジア文化の理解のために1	南アジアの現代の宗教の概略について理解できる
		2週	導入＝南アジア文化の理解のために2	南アジアにおける文化の多様性と言語の関わりについて理解できる
		3週	バラモン教とヴェーダ	バラモン教の成立について歴史的背景と祭式 の意味を理解できる
		4週	ヴェーダ・サンヒター1	リグヴェーダにおける人間と神々の関係について理解できる
		5週	ヴェーダ・サンヒター2	古代インド人は「ことばの持つ力」をどう考え たのか理解できる
		6週	ブラーフマナ文献1	ブラーフマナとはどのような文献群なのかを理解できる
		7週	ブラーフマナ文献2	祭式万能主義とは，どのような考え方なのかを 理解できる
		8週	中間試験	これまでの学習をふまえ，到達目標を達成できているか，確認できる。
	2ndQ	9週	試験返却と解説 ウパニシャッド文献1	ウパニシャッドとは、どのような文献なのかを理解できる
		10週	ウパニシャッド文献2	輪廻思想成立当時の社会的変化について理解 できる
		11週	ウパニシャッド文献3	ブラフマンとアートマンの概念を理解できる
		12週	ウパニシャッド文献4	輪廻思想はどのようにして成立したのかを理解できる
		13週	バラモン教における生き方1	バラモン教における「人生の4つの目的」とは何かを説明できる
		14週	バラモン教における生き方2	インドにおける菜食主義の持つ意味を理解できる
		15週	期末試験	これまでの学習をふまえ，到達目標を達成できているか，確認できる。
		16週	試験返却と解説	これまでの学習をふまえ，到達目標を達成できているか，確認できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0